

目標達成計画

作成日: 平成22年12月22日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(3)	運営推進会議の実施ができていない。	2ヶ月に1回運営推進会議を開催し、地域交流の促進、家族との意見交換、グループホームからの情報発信、地域との協力体制の確立の場とする。	グループホームの現状を職員間で協議し、関係機関への働きかけ、会議を行い議事録を残す。	2ヶ月
2	(13)	災害対策として避難訓練を行っているが、地域住民の参加ができていない。	地域の方が参加した避難訓練を実施するとともに、有事の際の協力体制を構築する。	運営推進会議へ地域の方の参加を呼びかけ、グループホーム内部の説明、協力体制の依頼を行う。	2ヶ月
3	(1)	地域密着型サービスとしての役割、地域との関係性を理念に明記できていない。	会社理念の「お年寄りを敬う」とは別に、地域密着型サービスとしての意義や役割をグループホーム独自の理念として職員間で協議・決定し、実践していく。	「地域社会の一員としての自覚を持ち、保健、医療等関連分野との連携を強化し、地域福祉の向上に努めます。」との理念を決定した。	1ヶ月
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。